

令和6年12月市議会定例会

こども家庭部

議案説明資料

目 次

【予算案件】

1	令和6年12月こども家庭部補正予算（案）総括表		1 頁
2	令和6年能登半島地震に係る児童福祉施設等災害復旧事業 について		2 頁
3	児童手当支給事業について		3 頁
4	こども医療費助成事業について		4 頁
5	障害児通所給付事業について		5 頁
6	日中一時支援事業について		6 頁
7	母子父子寡婦福祉資金貸付事業について		7 頁

1 令和6年12月 こども家庭部補正予算（案）総括表

【一般会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
こども家庭部 合計	31,638,082	750,396	32,388,478	
(款3)民生費	30,781,044	692,131	31,473,175	
(項1)社会福祉費	0	100	100	福祉奨学基金費 100
(項2)児童福祉費	30,781,044	692,031	31,473,075	子育てのための施設等利用 給付事業費 2,738 私立保育所等補助事業費 29,087 児童手当支給事業費 213,464 私立保育所等管理運営費 110,423 子育て世帯への臨時特別給 付金支給事業費 110 子育て世帯等臨時特別支援 事業費 1,000 こども医療費助成事業費 129,805 障害児通所給付事業費 175,109 地域生活支援事業費 3,000 病児・病後児保育事業費 10,579 医療的ケア児保育事業費 4,428 母子父子寡婦福祉資金貸付 事業特別会計繰出金 12,288
(款4)衛生費	857,038	58,265	915,303	
(項1)保健衛生費	857,038	58,265	915,303	出産・子育て応援事業費 58,265

【母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計】

（単位：千円）

区分 予算科目(款・項)	補正前の額	今回補正額	補正後の額	備考
母子父子寡婦福祉資金 貸付事業特別会計 合計	62,695	32,787	95,482	
(款1)母子父子寡婦福 祉資金貸付事業費	62,695	32,787	95,482	
(項1)母子父子寡婦 福祉資金貸付事業費	62,695	32,787	95,482	母子父子寡婦福祉資金貸付 事業費 32,787

【私立保育所等補助事業費】

2 令和6年能登半島地震に係る児童福祉施設等災害復旧事業について

[こども保育課]

(1) 補正額 5,974千円

財源内訳	国庫支出金	4,321千円
	〔令和6年能登半島地震による災害に係る 児童福祉施設等災害復旧費国庫補助金〕	
	市債	1,600千円
	一般財源	53千円

(2) 事業目的

令和6年能登半島地震により被災した私立保育施設に対して、国の補助金を活用し、復旧に係る経費を補助するもの。

(3) 事業内容

(単位：円)

	対象施設	被災内容	補助対象経費	補助金額
1	いちい保育園 (福) いちい保育園	乳児室内の壁及び園舎外壁の亀裂、コンクリート基礎の亀裂	962,412	801,000
2	神明こども園 (福) かたかご会	保育室の床の亀裂	1,760,000	1,466,000
3	新庄さくら保育園 (福) わかくさ福祉会	水道管・井戸水配管の破裂、玄関タイルの破損、駐車場の破損等	1,456,999	1,213,000
4	立正幼稚園 (学) 立正幼稚園	外壁の剥がれ、園内壁の亀裂	307,692	255,000
5	徳風幼稚園 (学) 本願寺学園	保育室の天井モルタルの剥がれ、外壁タイルのひび割れ等	508,860	423,000
6	下堀こども園 (福) わかば福祉会	保育室の防煙垂れ壁のひび割れ	479,158	398,000
7	堀川幼稚園 (学) 伸和学園	園舎内天井・内壁のひび割れ、防火扉の不具合等	558,800	465,000
8	わかばにこにこ園 (福) わかば福祉会	階段室壁の亀裂	1,143,560	952,500
8施設		合 計	7,177,481	5,973,500

【児童手当支給事業費】

3 児童手当支給事業について

[こども福祉課]

(1) 補正額 194,925千円

財源内訳	国庫支出金	160,188千円
	(児童手当負担金)	
	県支出金	17,369千円
	(児童手当負担金)	
	一般財源	17,368千円

(2) 事業目的

令和6年10月からの児童手当の拡充に伴い、扶助費について不足が見込まれるため増額するもの。

(3) 事業内容

(単位：千円)

補正前の額	今回補正額	補正後の額
5,888,360	194,925	6,083,285

(4) 参考（改正に伴う主な拡充の内容）

	拡充前（令和6年9月分まで）	拡充後（令和6年10月分以降）
支給対象	中学校修了までの国内に住所を有する児童	<u>18歳年度末まで</u> の国内に住所を有する児童
所得制限	所得制限あり	<u>所得制限なし</u>
手当月額	(1) 3歳未満 15,000円 (2) 3歳～小学校修了まで 第1・2子 10,000円 第3子以降 15,000円 (3) 中学生 10,000円 (4) 特例給付 5,000円	(1) 3歳未満 第1・2子 15,000円 第3子以降 <u>30,000円</u> (2) 3歳～ <u>18歳年度末まで</u> 第1・2子 10,000円 第3子以降 <u>30,000円</u>
多子加算	算定対象：18歳年度末まで	算定対象： <u>22歳年度末まで</u>

【こども医療費助成事業費】

4 こども医療費助成事業について

[こども福祉課]

(1) 補正額 129,805千円

{	財源内訳	県支出金	18,727千円
		(こども医療費助成事業費補助金)	
	諸収入	938千円	
		(こども医療高額療養費戻入金)	
	一般財源	110,140千円	}

(2) 事業目的

令和6年9月支払分までの助成実績に基づき、今年度の執行見込額を算出したところ、扶助費及び手数料について不足が見込まれるため増額するもの。

(3) 事業内容

(単位:千円)

	補正前の額	今回補正額	補正後の額
扶助費	1,383,000	128,997	1,511,997
手数料	40,386	808	41,194
計	1,423,386	129,805	1,553,191

(4) 助成実績等

(単位:千円)

	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込)
扶助費	1,372,282	1,531,345	1,511,997
手数料	40,448	43,193	41,194

【障害児通所給付事業費】

5 障害児通所給付事業について

(児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業、障害児相談支援事業)

[こども健康課]

(1) 補正額 165,000千円

財源内訳	国庫支出金	82,500千円
	(障害児通所給付事業費負担金)	
	県支出金	41,250千円
	(障害児通所給付事業費負担金)	
	一般財源	41,250千円

(2) 事業目的

障害児支援サービスに対するニーズの高まりを背景に、年々利用者数等が増加しているため、不足する扶助費について増額するもの。

(3) 事業内容

(単位：千円)

区 分	補正前の額	今回補正額	補正後の額
児童発達支援	387,100	82,000	469,100
放課後等デイサービス	1,477,368	76,000	1,553,368
障害児相談支援	84,210	7,000	91,210
計	1,948,678	165,000	2,113,678

(4) 事業実績

		令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込)
児童発達支援	延利用者数(人)	4,319	5,010	5,812
	決算額(千円)	309,158	383,072	469,100
放課後等デイサービス	延利用者数(人)	10,171	11,746	13,565
	決算額(千円)	1,087,119	1,296,144	1,553,368
障害児相談支援	延利用者数(人)	3,493	3,850	4,243
	決算額(千円)	61,748	74,009	91,210

【地域生活支援事業費】

6 日中一時支援事業について

[こども健康課]

(1) 補正額 3, 0 0 0 千円

財源内訳	国庫支出金	1, 5 0 0 千円
	(地域生活支援事業費補助金)	
	県支出金	7 5 0 千円
	(地域生活支援事業費補助金)	
	一般財源	7 5 0 千円

(2) 事業目的

近年、身体・知的障害だけではなく、健診等をきっかけに発達障害、学習障害等の診断を受ける児童が増加しており、親の病気などで家庭での介助が一時的にできなくなる場合の日中預かり利用も増加しているため、不足する扶助費について増額するもの。

(3) 事業内容 (単位：千円)

補正前の額	今回補正額	補正後の額
7, 2 1 6	3, 0 0 0	1 0, 2 1 6

(4) 事業実績

	令和4年度	令和5年度	令和6年度 (見込)
延利用者数(人)	7 6 5	8 0 8	1, 1 5 2
決算額(千円)	8, 7 4 3	8, 6 4 0	1 0, 2 1 6

【母子父子寡婦福祉資金貸付事業特別会計】

7 母子父子寡婦福祉資金貸付事業について

[こども福祉課]

(1) 補正額 32,787千円

財源内訳	一般会計繰入金	12,288千円
	繰越金	▲5,522千円
	貸付金元利収入	1,445千円
	市債	24,576千円

(2) 事業目的

母子家庭及び父子家庭並びに寡婦を対象とする貸付事業について、貸付金に不足が見込まれるため増額するもの。

(3) 事業内容 (単位：千円)

補正前の額	今回補正額	補正後の額
58,163	32,787	90,950

(4) 貸付実績等 (単位：千円)

	令和5年度	令和6年度
4月～9月	24,362	36,773
10月～3月	36,113	(見込) 54,177
合計	60,475	(見込) 90,950